



第三者評価セミナー まとめ

一般社団法人
専門職高等教育質保証機構

平成28年12月5日

基本事項

日程・参加者数

開催地・時間	会場	参加者
東京 10/6(木) 10:00～16:30	スクワール麹町 http://www.square.or.jp/	18名
大阪 10/13(木) 10:00～16:30	大阪市立青少年センター(KOKOPLAZA) http://www.kokoplaza.net/	24名
福岡 11/10(木) 10:00～16:30	アクロス福岡 http://www.acros.or.jp/	28名

タイムテーブル

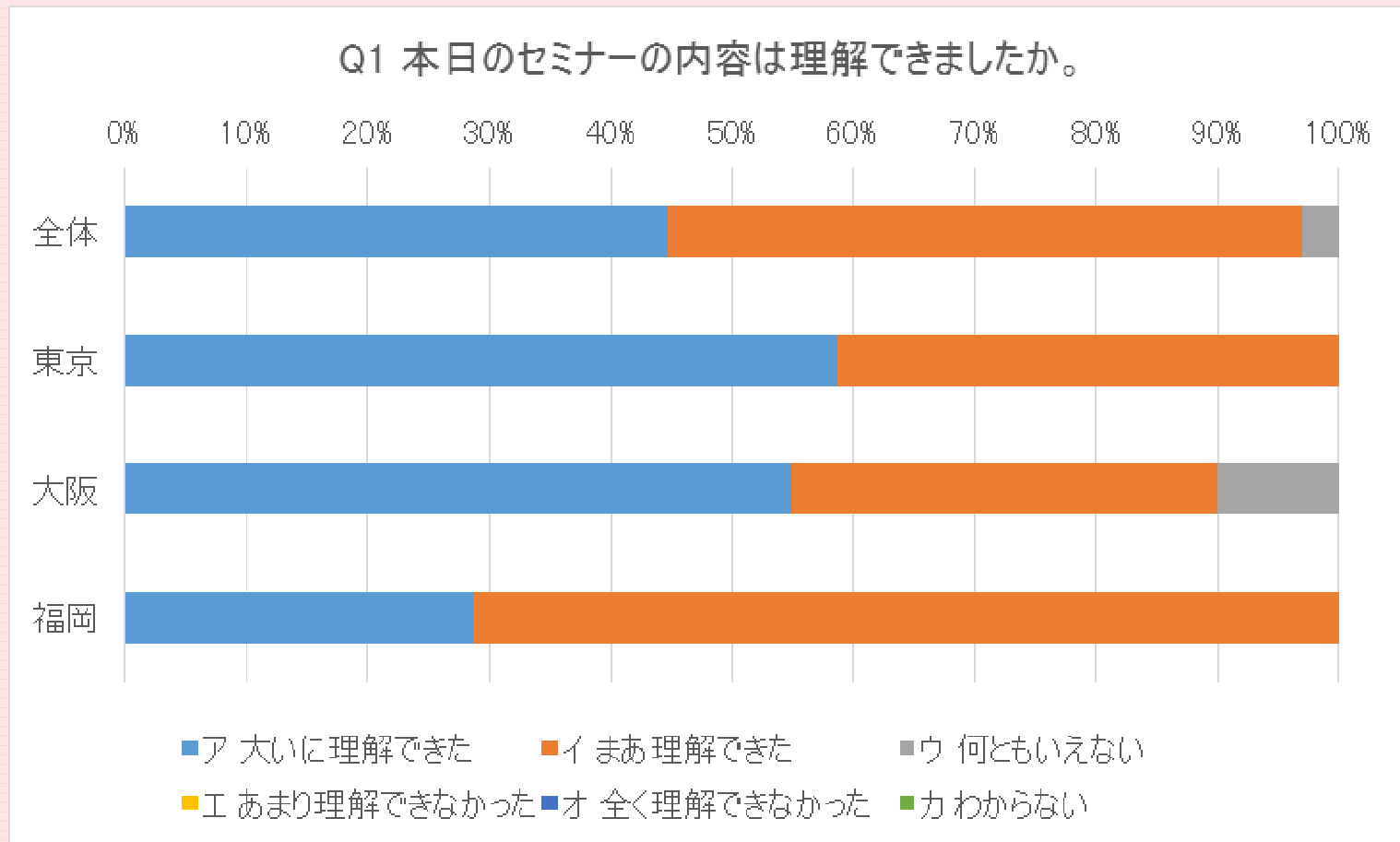
時間	内容	説明
10:00～10:10	開会(事務局)趣旨説明等。	文部科学省委託事業としての位置づけなどの説明。 理解度確認テスト(事前)
10:10～11:00	講義 職業実践専門課程の質保証・向上(川口※)	職業実践専門課程認定校の第三者評価の意義・位置づけ
11:00～12:00	講義 第三者評価における自己評価の進め方(江島※)	職業実践専門課程をめぐる状況説明 第三者評価モデル事業の実態・評価 自己評価の進め方ポイント解説
12:00～13:00	昼食休憩	
13:00～13:40	演習 個人ごと作業	自校の資料をもとに、基準1について自己評価を試行
13:50～14:30	演習 グループ内討議	個人ごとに行った作業についてグループ内で情報交換・討議を行い、 ポイントを整理
14:30～14:40	休憩	
14:40～15:40	グループごと発表	グループ内討議結果をグループ長が発表
15:40～16:00	総評(川口)	
16:00～16:30	自由意見交換→閉会(事務局)	理解度確認テスト(事後)、アンケート

※講師：川口昭彦(一般社団法人専門職高等教育質保証機構代表理事)、江島夏実(株式会社コンピュータ教育工学研究所)

アンケート

■ Q1 理解度

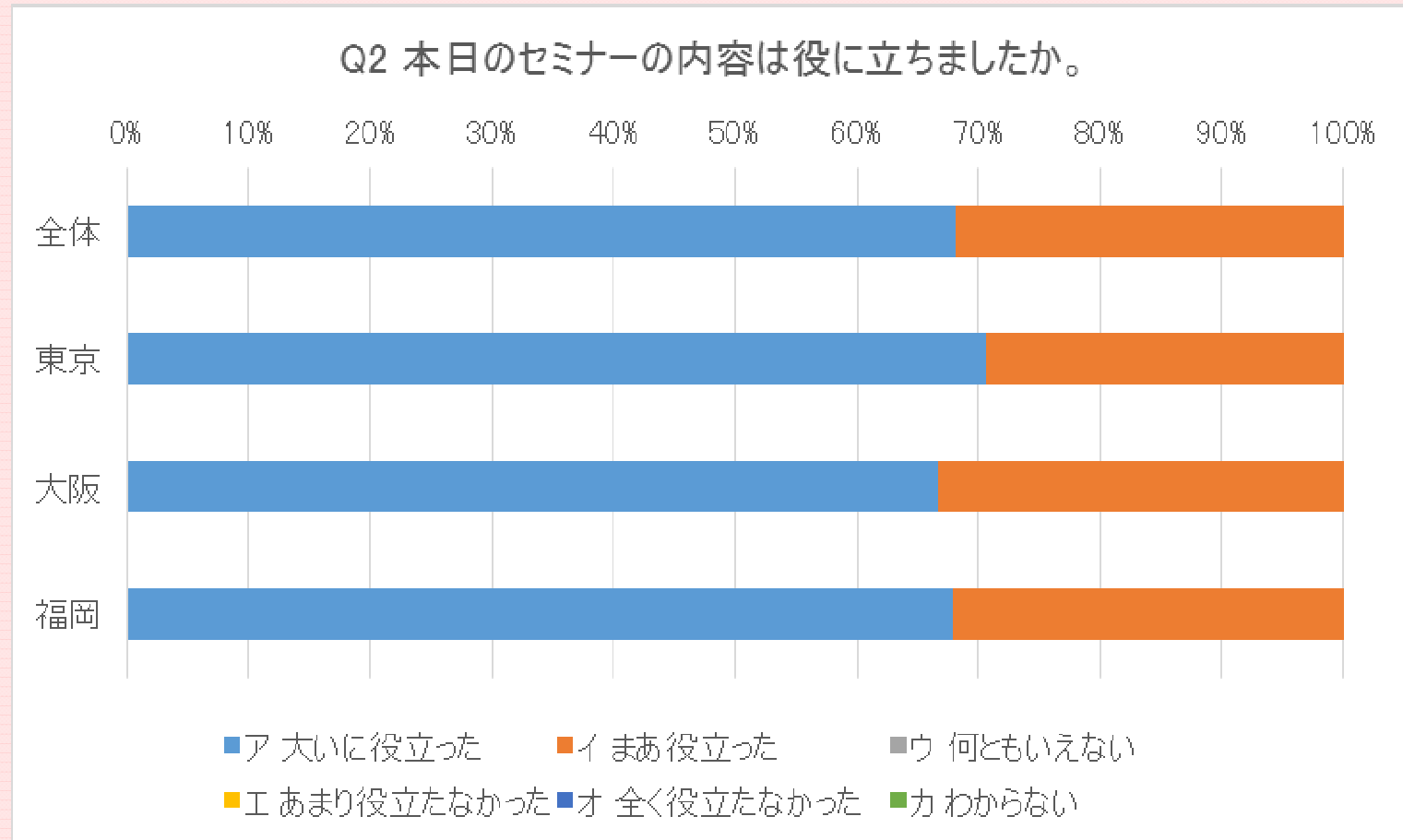
- 多くの受講者に「理解できた」と回答していただきました。



アンケート

■ Q2 役立ち度

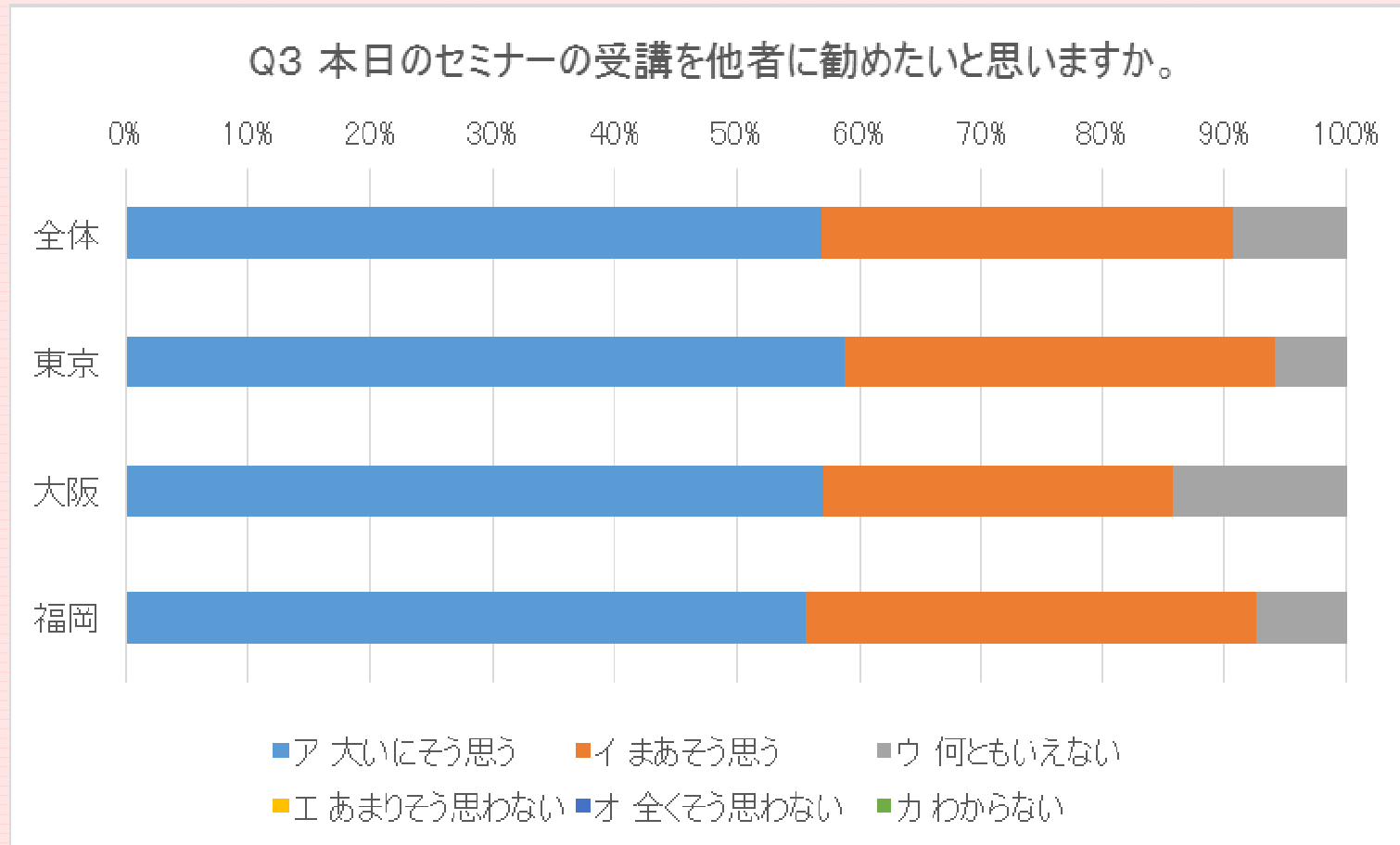
- すべての受講者に「役立った」と回答していただきました。



アンケート

■ Q3 勧奨度

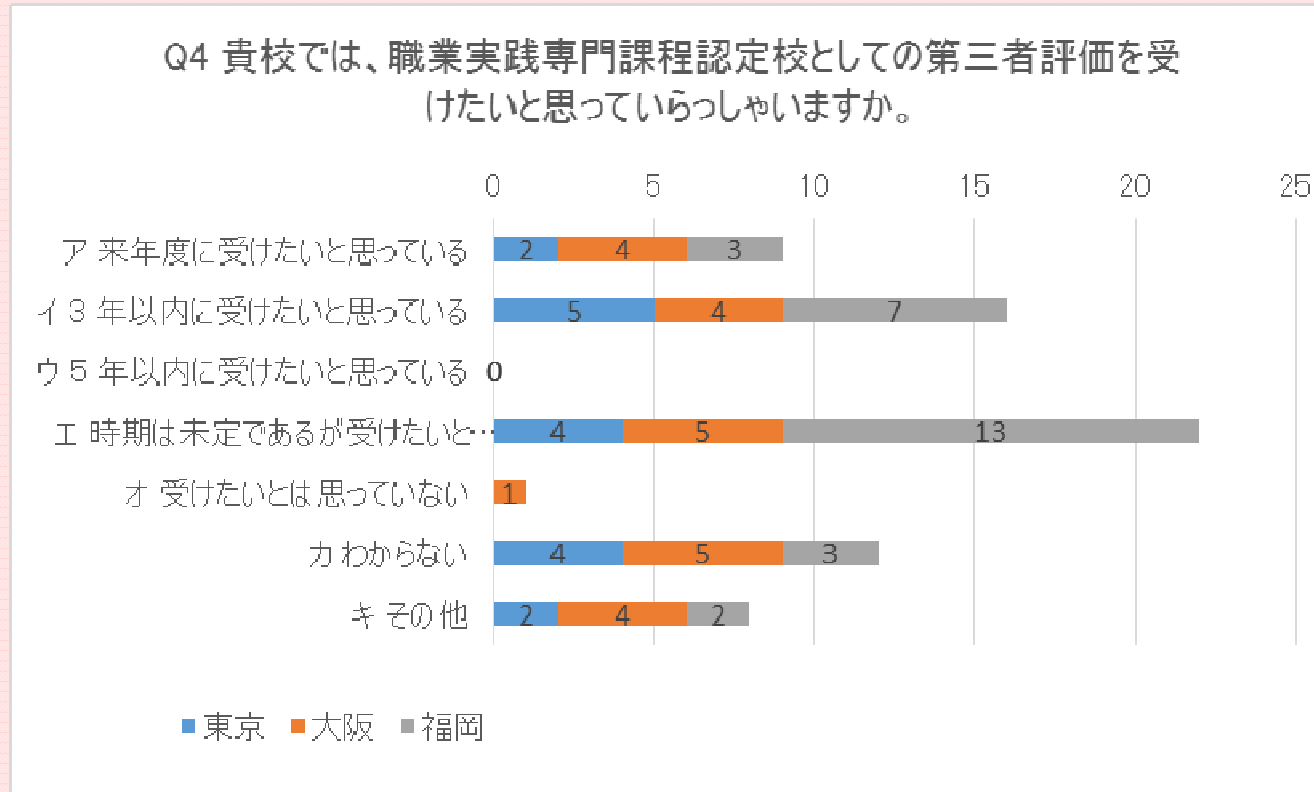
- 多くの受講者に「受講を他者に勧めたいと思う」と回答していただきました。



アンケート

■ Q4 第三者評価の受審希望

- 多くの学校が前向きに捉えていることがわかりました。



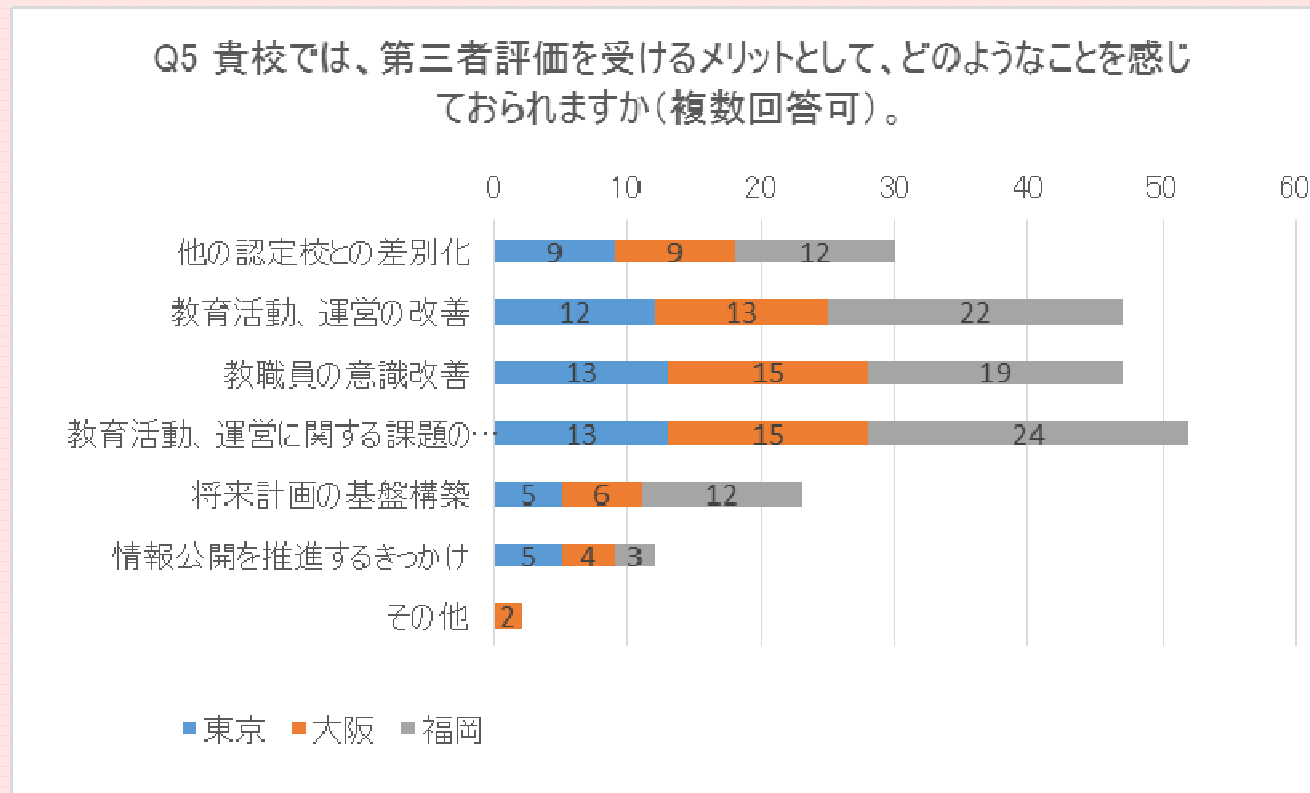
フリーアンサー

- 今年度、委託事業ファッション分野受ける予定。只今、自己点検・評価報告書作成中
- 今年受審です。
- 現在審査中(ISO29990)
- 本年度、別の機関で受ける予定
- 個人的には受けたいと思うが、担当者が別にいるので、勧める
- 個人的には受けることで勉強になることが多いと感じました。
- 一部学科は認定済み
- 個人的には受けたいと思っている

アンケート

■ Q5 第三者評価の受審メリット

- 「改善」をあげる学校が多いことがわかりました。



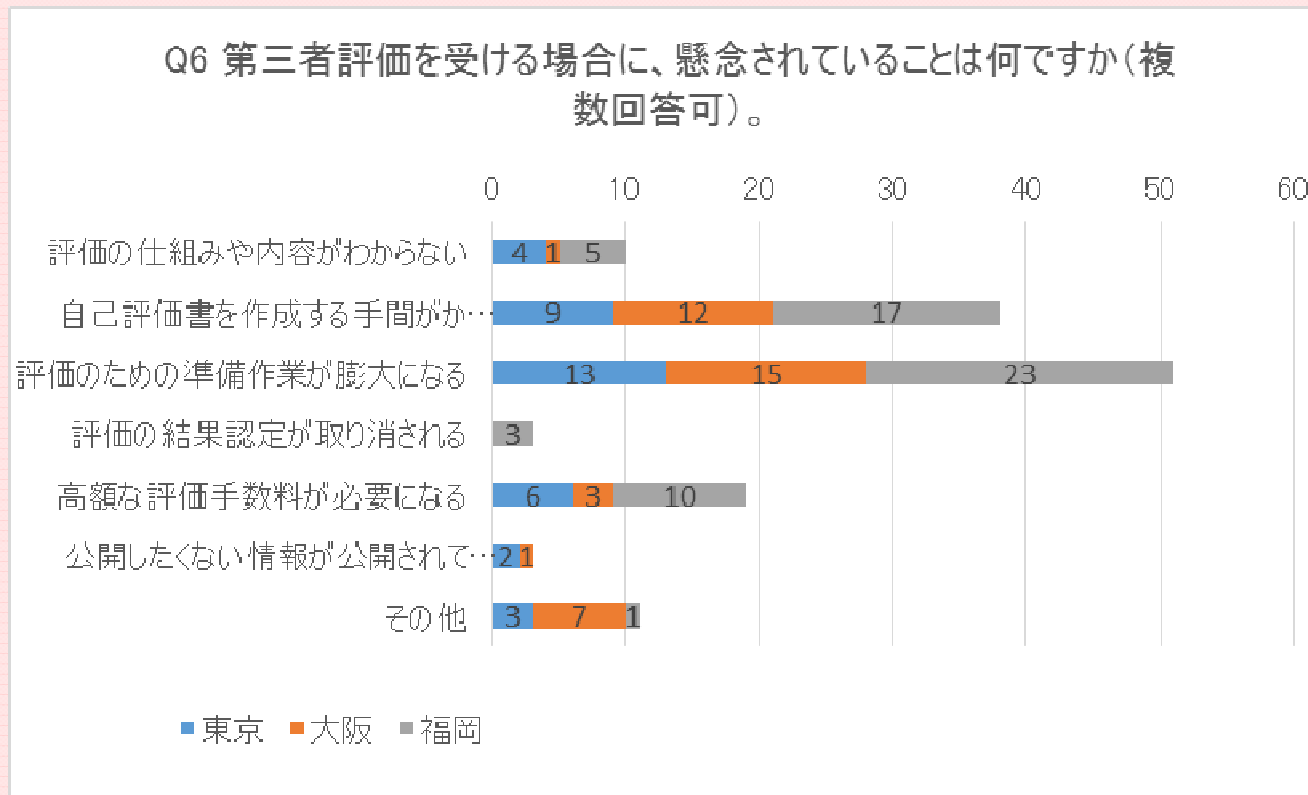
フリーアンサー

- 一条校化(?)すれば必須ですが、現状のメリットが少ない気がします。
- 学校の個性を打ち出せる(再発見できる)と思う点。

アンケート

Q6 第三者評価の受審に対する懸念事項

- 「手間がかかる」「作業が多くなる」ことを懸念としてをあげる学校が多いことがわかりました。



フリーアンサー

- 高額な評価手数料が必要になるのですか？
- 評価の仕組みをきちんと理解し、実施できるか。他教員の理解を得られるか。
- 1回目より→2回目→...と受審の準備時間が短くなると感じています。
- 自己評価書作成は1～2年前から準備が必要
- 自己評価書、学校関係者評価委員会、教育課程編成委員会等が学園内において標準化されてから行いたい。

- 今後有料とのことですが、学校規模にもよるでしょうが、コストはいかほどでしょうか？
- 懸念よりも利益が上回ると考えている
- 準備作業に対する作業量の不安(通常業務や授業との両立)はありますが、その他、評価を受けることに対する教職間の共通意識(意義や必要性)を得ることへの不安があります。
- ご指摘の内容に沿っての改革が難しい場合がある。
- 組織全体で同じ方向をむけるのかが不明
- 特に準備にどれ程の労力が必要なのか？を知ってからでないと、一般教職員の反発が必発です。

アンケート

Q7 その他のご意見

東京会場

- 認定要件等の情報があれば連絡いただきたい
- 本日の研修会に参加ができて、第三者評価に対するイメージが明確になり、準備をして評価をいただきたいと思いました。怖いイメージから、新たな改善のため、特色を明確にする為にも必要な評価だと承知いたしました。本日は誠にありがとうございました。
- 自分の役職上、機関として捉えればよいのか、分野として捉え臨めばよいのか、わからない部分はありました。しかし、小さなことに着目するよりも、大きな視点に立ち、一つひとつの課題に取り組むことが大切なのではないかと思うことができました。先生方ありがとうございました。
- 第三者評価について大まかな知識を得ることができて勉強になりました
- また勉強させていただきました。いつもありがとうございます。
- ありがとうございました。
- 本日はありがとうございました。評価に目が向きがちでしたが、質保証とそのための評価・改善、画一化が目的でないことなど、大変勇気づけられました。
- 質保証のセミナーは何度か受講してきましたが、今回が一番よく理解できたように思います。ありがとうございました。川口先生の講義はポイントがしぼられていて、わかりやすかったです。この一年余り、学習成果の測定で悩んできたのですが、今回の研修でそのヒントが得られました。グループワークで他の学校の方のお話も聞けて、参考になりました。
- ご指導ありがとうございました。

大阪会場

- 学校としては運営改善、課題点の把握の意味では非常にすばらしい取り組みだと思いますが(やっている中で感じました)、広報的効果がすぐに出るものではない点で、第三者評価に対する考えの落差が学校によって生じている点を考えると、専門学校もまだまだだと思った。
- 大変有意義でした。ありがとうございます。(交流の場をありがとうございました)
- 本日はありがとうございました。冬に東京でも話を伺いましたが、その時よりも理解がすすみ、とても参考になりました。次回もあれば、ぜひ参加したいです。
- 本日はありがとうございました。大変理解できました。最後の質問に対して答えていただけ、まとめることが出来ました。
- ありがとうございました。
- とても有意義なセミナーでした。ありがとうございました。質や評価に対する考え方など、改めて考えなおしたり、はっとさせられることがたくさんありました。講義やグループワークを通して、第三者評価の内容や、学校としての課題も明確になりました。学校に持ち帰って共有していきたいと思います。国や国際的な動向なども把握していく必要性を感じました。
- セミナーの内容理解はもちろんのこと、午後からのグループワークでは、分野の違う学校だったので、有意義な意見交換ができました。いい機会をいただいたと感謝しております。
- 質保証の営みが海外(特に欧米)でどのように発展してきたのか、勉強しなければいけないと感じました。教育の世界もTPPの荒波に呑まれるのだと、覚悟のようなものができました。

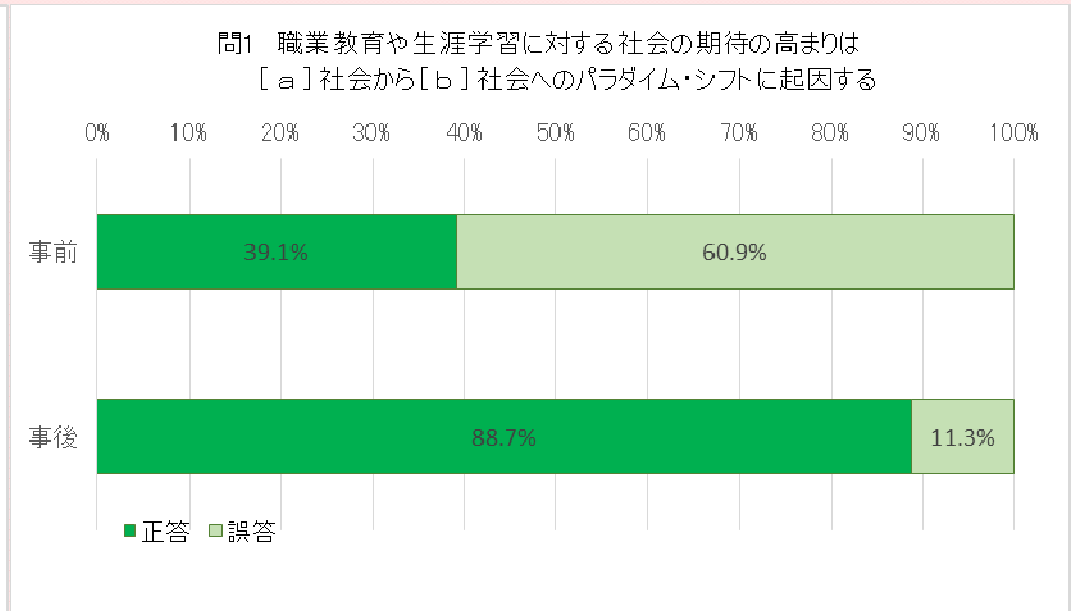
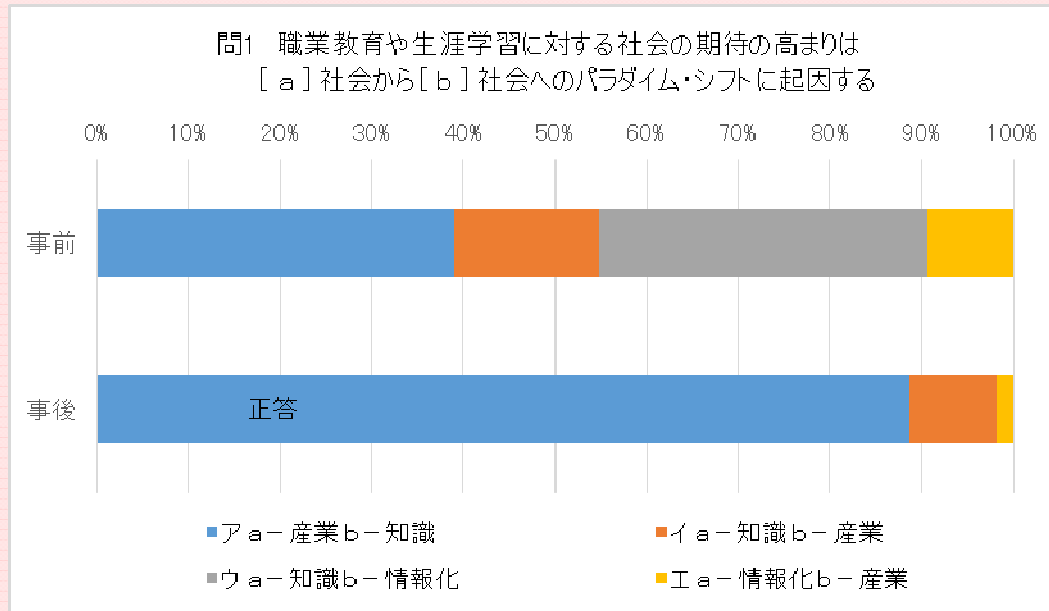
福岡会場

- 本日のセミナー内容について、学内でしっかりと共有したいと思います。
- 本日はありがとうございました。大変参考になりました。学校でも専門職業大学を視野に入れて第三者評価を受ける準備を整えていきたいと思っており、本日の研修は大変勉強になりました。
- 一教員の立場で参加させていただきました。評価の現状が理解できました。今後、十分に勉強したいと思いました。本日は長い時間ご教授ありがとうございました。
- 第三者評価の重要性や取組方法がよく理解できました。今後、学校へ持ち帰って全職員に第三者評価の重要性を周知させたいと考えます。本日はありがとうございました。
- 今回の研修で、職員全体でこの評価制度の認識を高めていかないと、担当職員のみでは非常に難しいと感じた。ただ、非常に内容は良かったので、普段の教務にも活かしていきたい。
- 今日は勉強になりました。この中で、職員に広めたいことも多々あり、さっそく会議の中で説明したいと思います。
- 作業を経験することにより、だいたいの作業量が見えてきたので、良かったです。
- 昨年モデル校として参加させて頂いて、今回のセミナーが前回行われていればよかったと思いながら、演習等を楽しみながら受講させていただきました。今後、回を重ねる毎に、もっと分かりやすくなるのではと思う反面、川口先生がおっしゃったように、マニュアル化の恐れもあると思いました。また近いうちに機会があると思いますので、その時はよろしくお願い致します。
- 学校ごとの個性に関わる課題もあり、エビデンスとするものの判断などの難しさ等を含め、参考になりました。ありがとうございました。
- 本日はありがとうございました。
- 第三者評価に関するセミナーに初めて参加しました。最初は聞きなれない言葉が多く、わかりにくい部分もありましたが、最終的にはかなり理解が深まりました。ありがとうございました。
- 今回はとても勉強になりました。早く準備を進め、評価を受けたいと考えています。ありがとうございました。
- いろんなお話が聞けて楽しかったです。ありがとうございました。
- アンケートのQ4について 来年度にでも受けたいが、学科数が多いので学校で1つの評価書を作成するのが困難。学校関係者評価が残っていると、書類作成と準備が2度手間になるのが心配。
- 事務担当で、本来、評価を行う教務に受講させたかったが、授業の都合で出席できませんでした。
- 27年度に自動車整備士分野として第三者評価実証実験を受けました。何もわからない中での受審でしたので、準備は大変でしたが、これにより職員の意識が変わり、教育内容の改善が行われました。第三者評価はすべての専修学校が受けていくことが必要だと思っております。本日は大変ありがとうございました。
- 第三者評価の意味、評価方法、評価への準備等を学ぶことができ、非常にためになりました。資料作成にあたり、論理的に、エビデンスを提示することが大切と知ることができ、大変勉強になりました。マニュアル(作成に関する)等を整備することはないということですので、論理的に、学校の特色を出した資料で問題がないと知ることができました。本日はありがとうございました。
- 大学設置基準では、「専任教員」に関する基準が明記されているが、専修学校設置基準では明確化されていないと認識しています。その点をどのように定めるか？もしくは管理していくか知りたいと思いました。

理解度確認テスト

■ 問1 職業教育に対する期待の高まりの要員

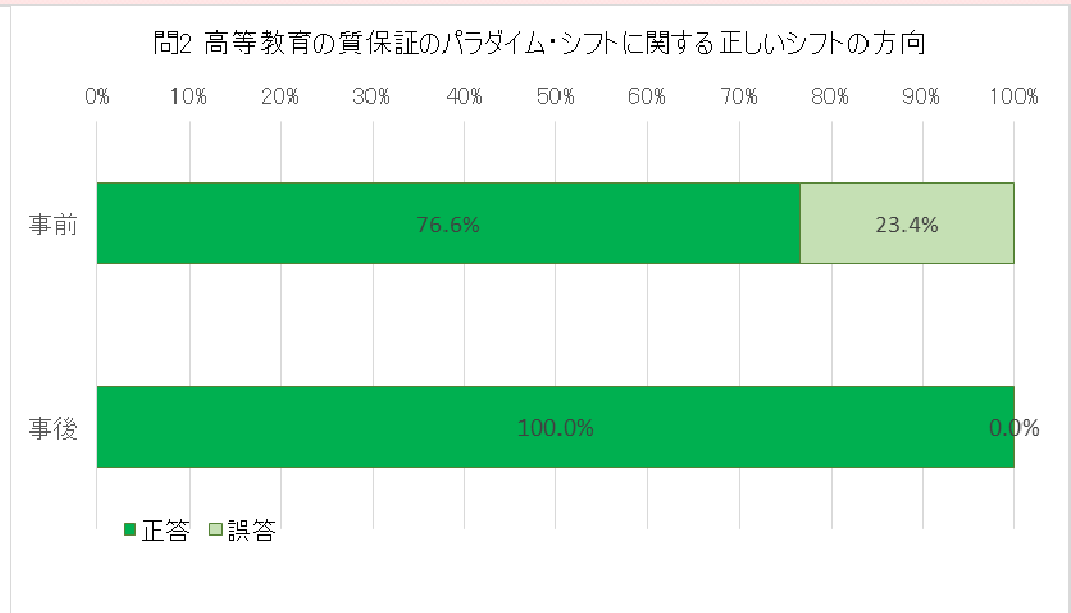
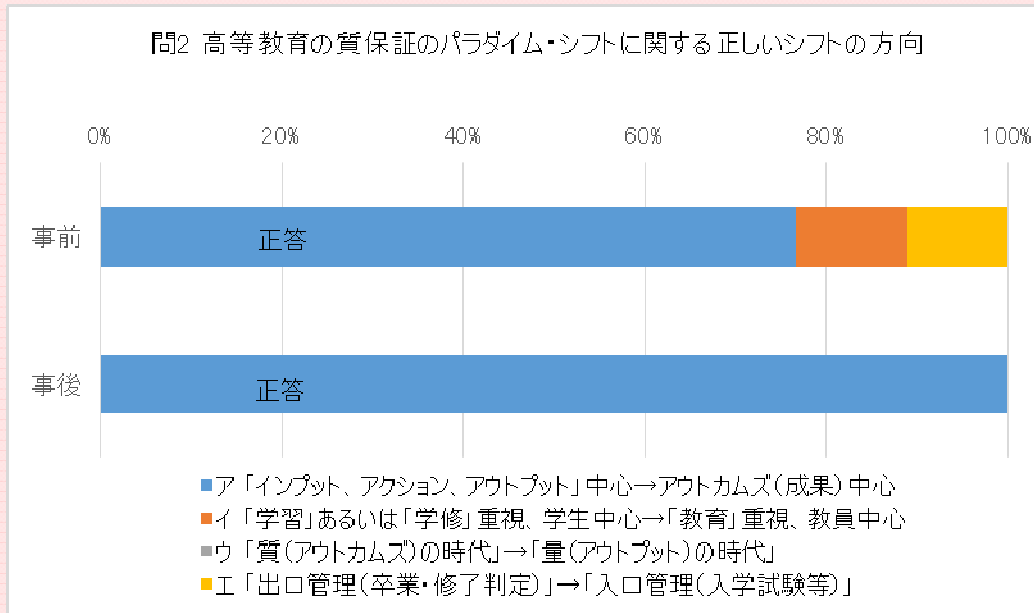
- 正答率が大幅に向上しました。



理解度確認テスト

■ 問2 高等教育質保証のパラダイム・シフト

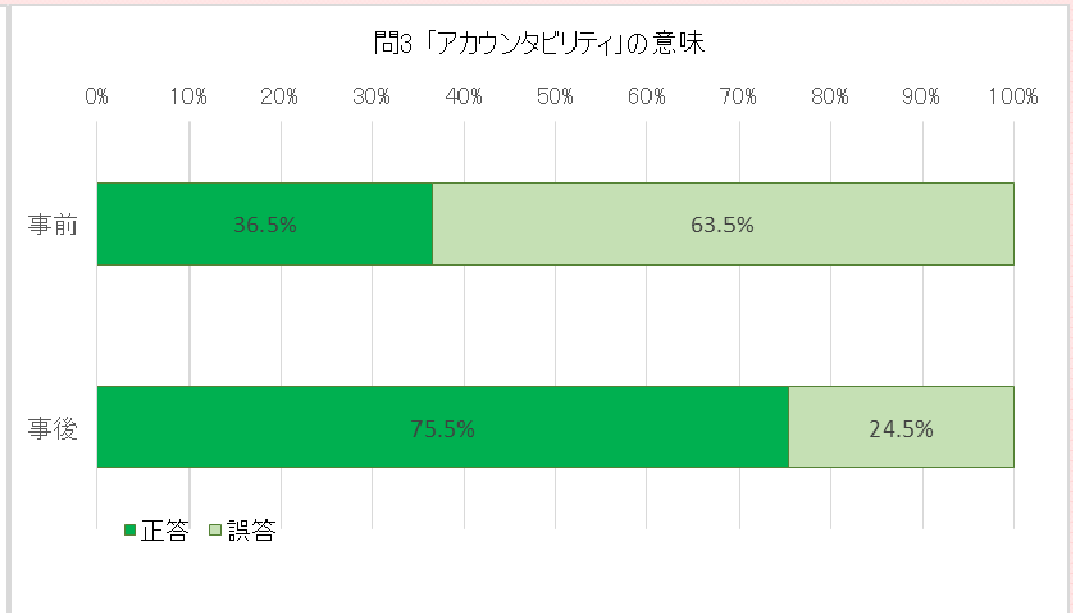
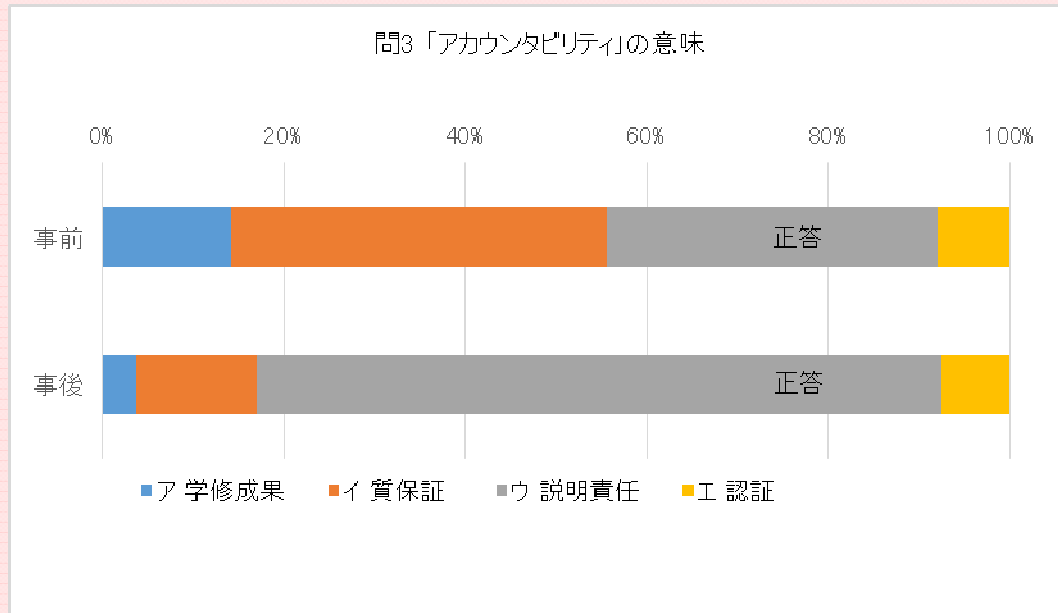
- 元々高い正答率でしたが、100%正答となりました。



理解度確認テスト

■ 問3 アカウンタビリティの意味

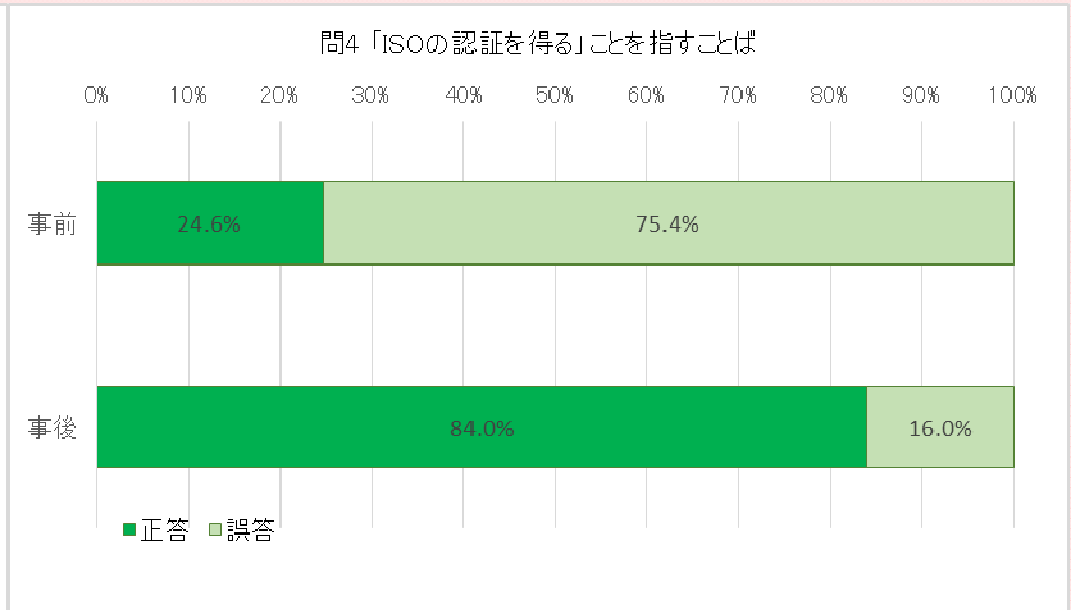
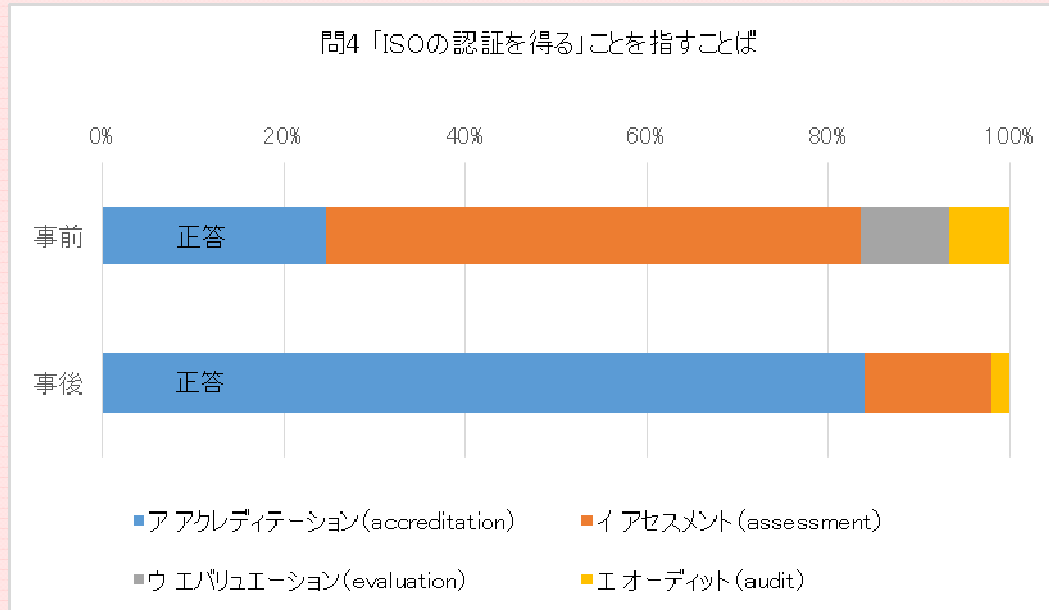
- 正答率は向上しましたが、今ひとつでした。



理解度確認テスト

■ 問4 アクレディテーションの意味

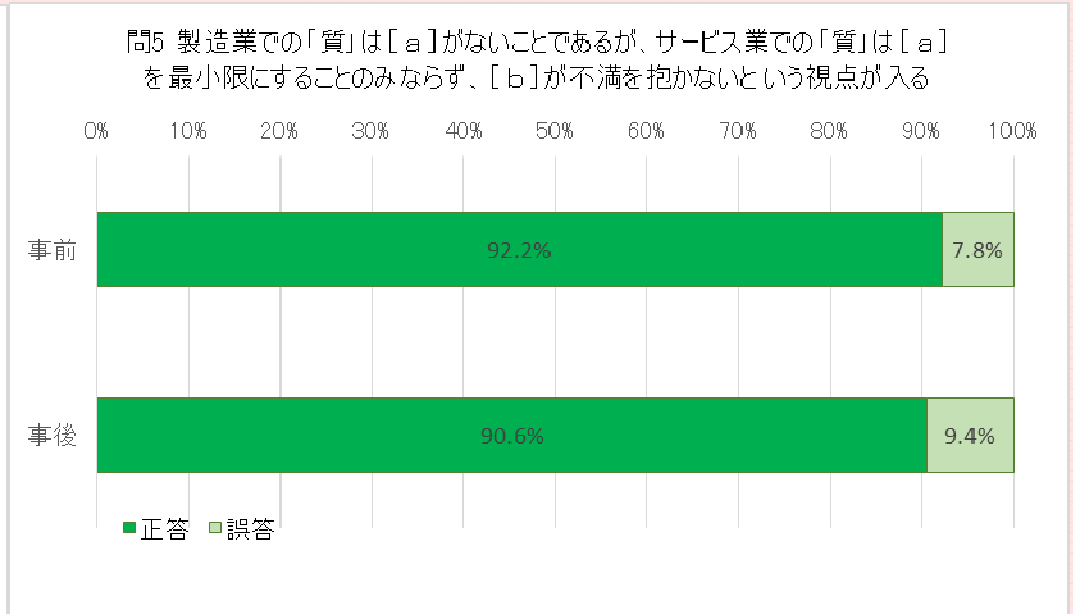
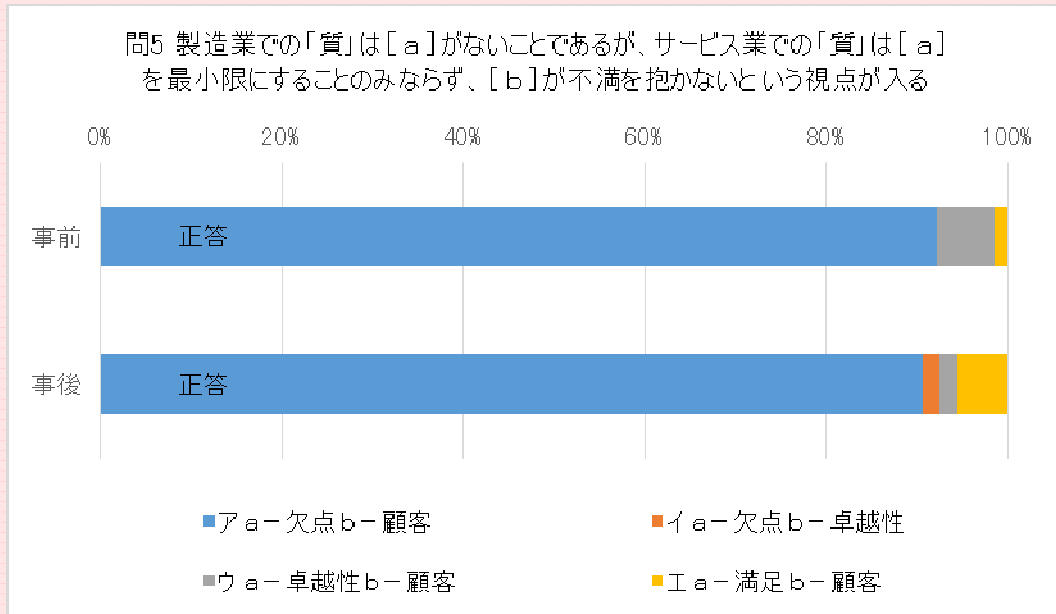
- 正答率が大幅に向上しました。



理解度確認テスト

■ 問5 「質」の意味

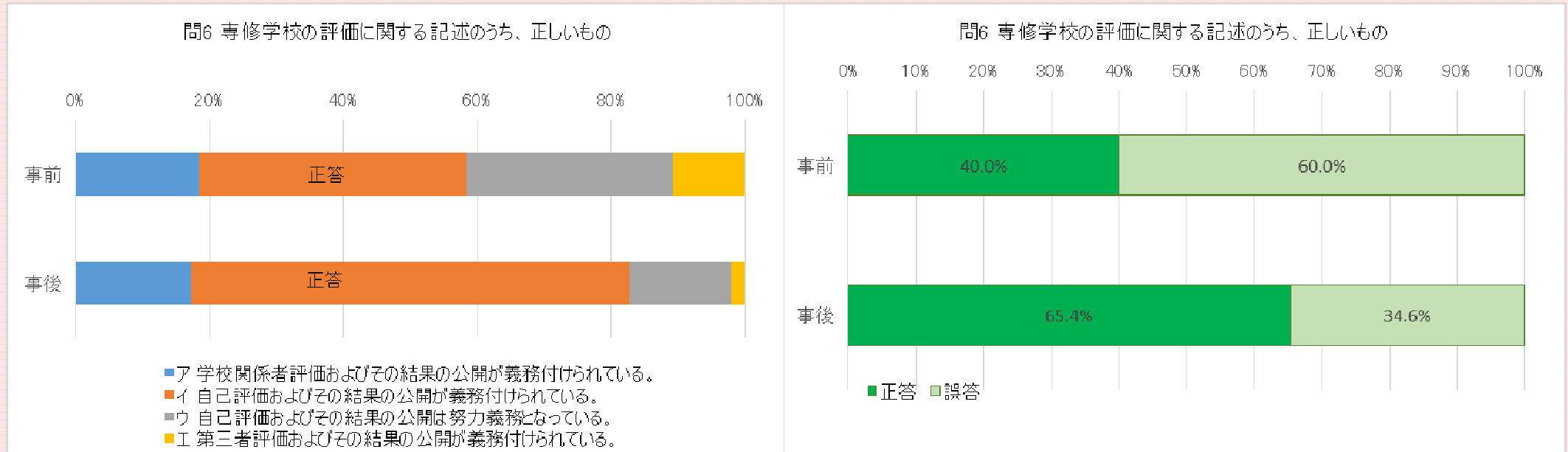
- 事前・事後とも高い正答率でした。



理解度確認テスト

問6 学校評価に関して専修学校に課せられた義務

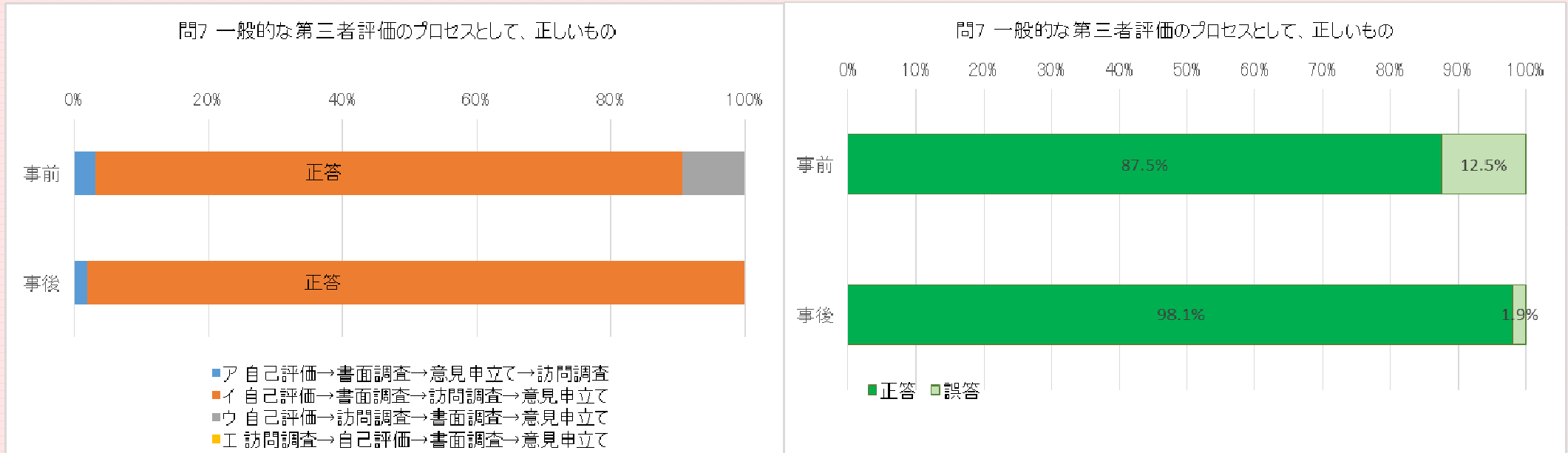
- 正答率は向上しましたが、今ひとつでした。



理解度確認テスト

■ 問7 第三者評価の一般的プロセス

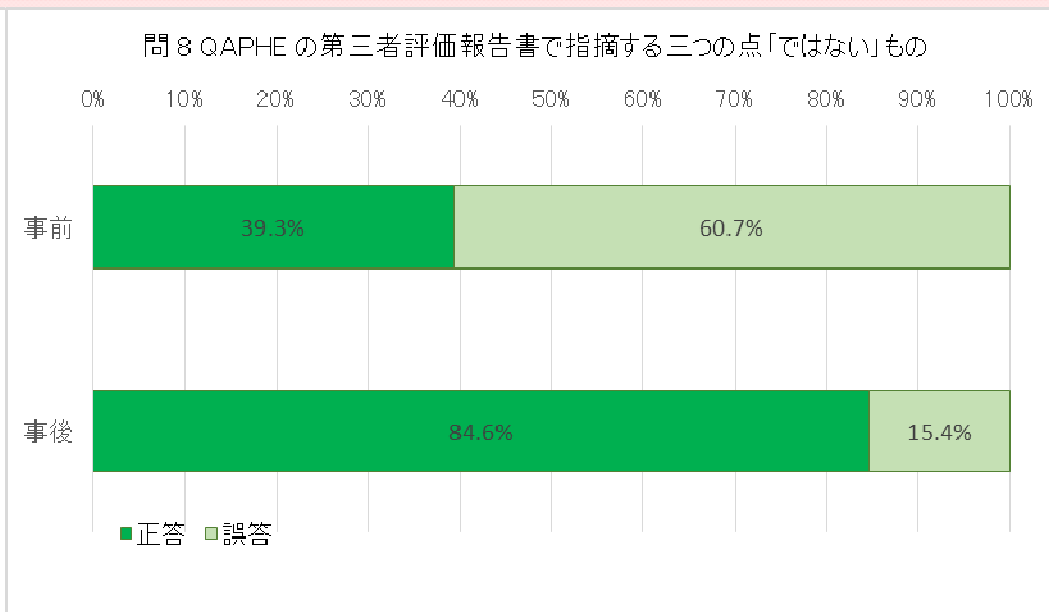
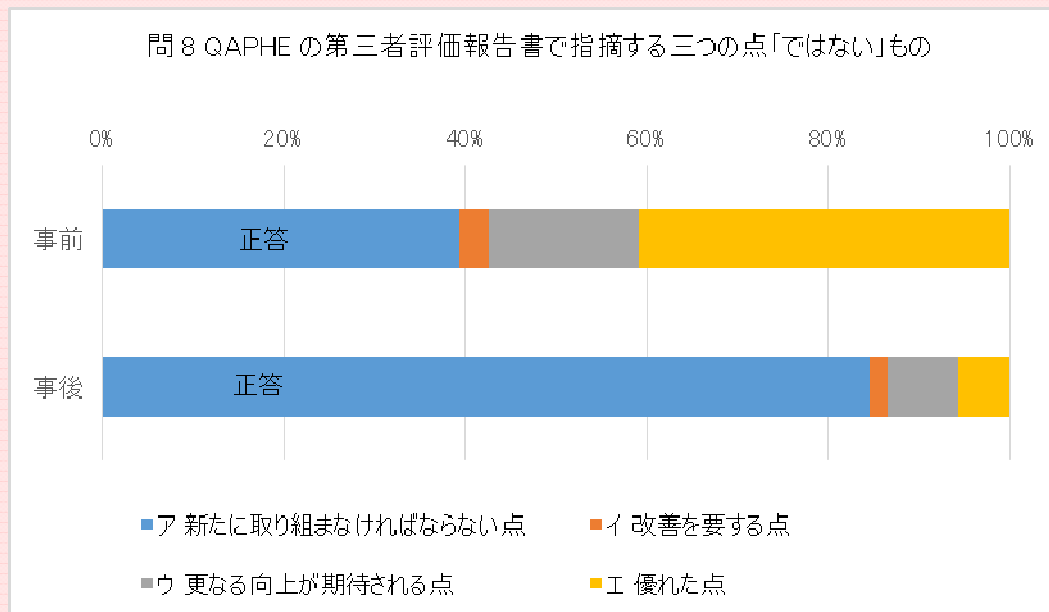
- 元々高い正答率でしたが、ほぼ100%に近い正答率となりました。



理解度確認テスト

■ 問8 当機構の第三者評価に関する知識

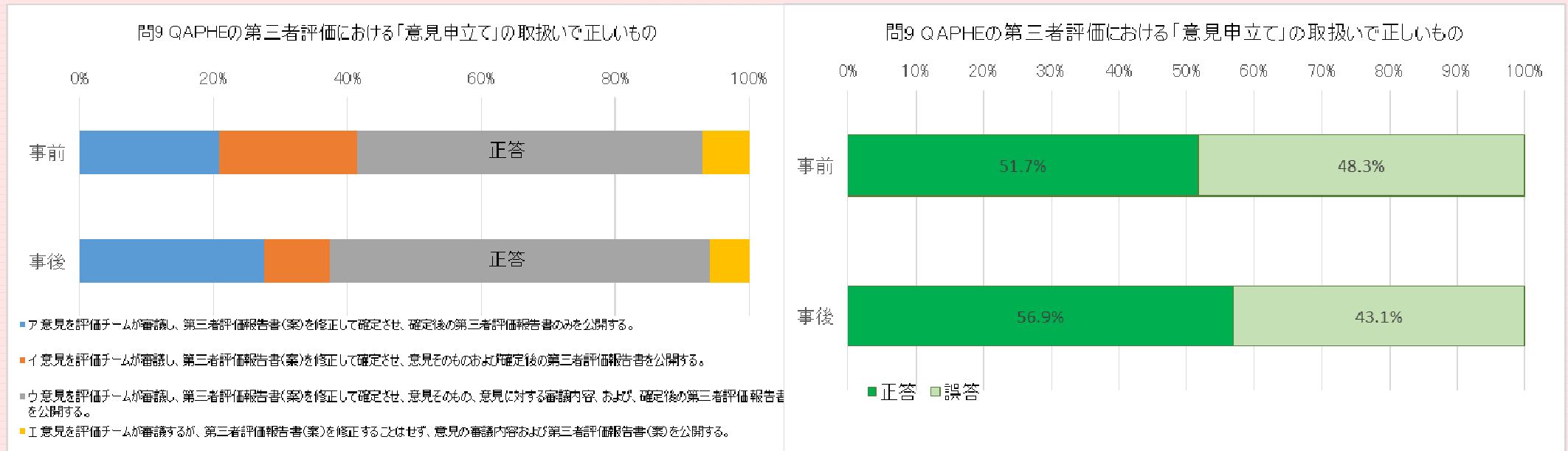
- 正答率が大幅に向上しました。



理解度確認テスト

■ 問9 当機構の第三者評価における「意見申立て」の知識

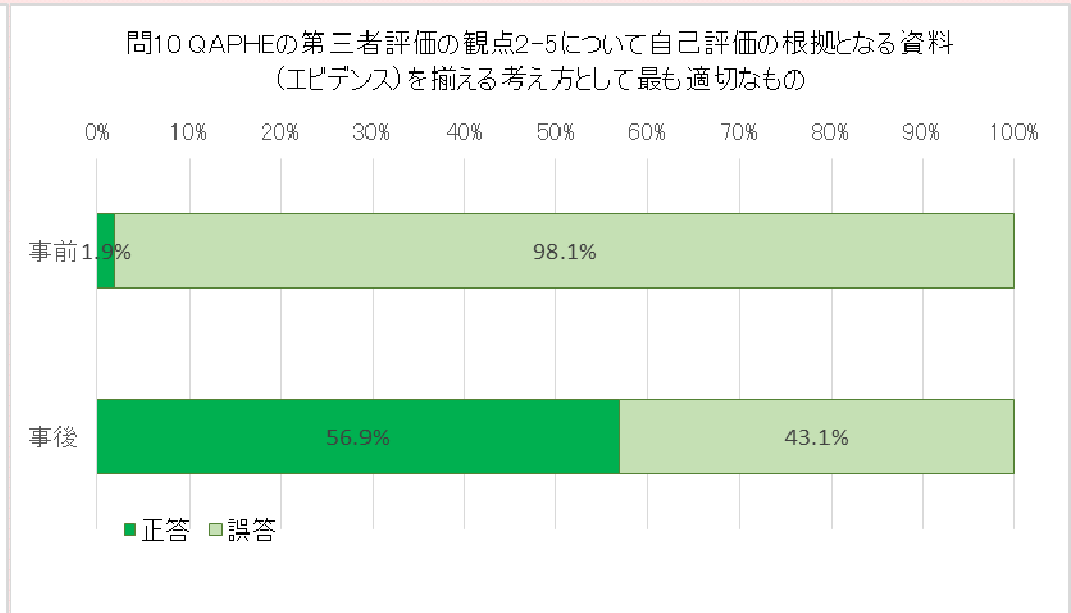
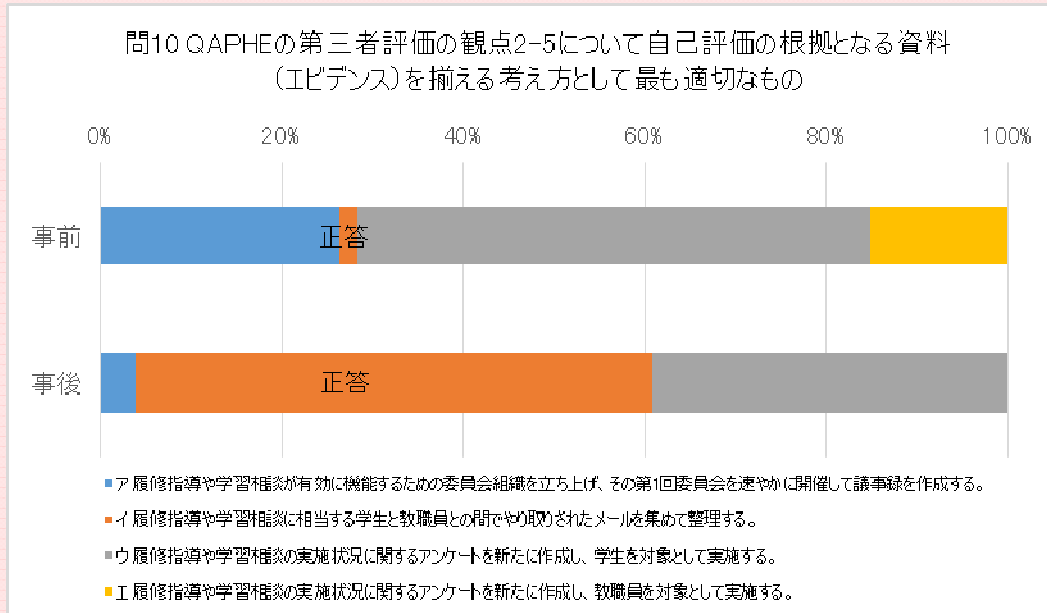
- 事前、事後とも50%以上の正答率でしたが、向上したとはいえない結果となりました。



理解度確認テスト

問10 当機構の第三者評価におけるエビデンスの考え方の事例

- 大幅に正答率が向上しました。



受講ありがとうございました！